

育成支援の目標及び計画例

目 標		☆ 一人ひとりの気持ちを理解し、様々な場面で褒めたり認めることで、子どもの自己肯定感を高める。 ☆ 自分の考えや気持ちを相手に伝える事ができるよう支援し、学童クラブが安心して過ごせる場となるよう努める。 ☆ 基本的生活習慣の自立に向けて援助、支援する。 ☆ 遊具や共同で使う物の正しい使用方法を伝えていく。子ども自身が危険を認識していけるよう努める。 ☆ 異年齢での生活、遊び、グループ活動、行事などを通して、ルールを守る事の大切さや相手に対する思いやりの心を育てる。 (年間通して、学校や放課後子ども教室と連携をとり、放課後子ども教室との活動を検討していく)	
期	月	月間・学期別指導目標(遊び・生活・集団指導等)	行事 ・その他
1 学 期	4月	・新しい環境に慣れ、生活習慣を身につける。 ・支援員や友達と一緒に過ごす中で、自分の好きな遊びを見つけて遊んだり、気の合う子との遊びを楽しむ。	・班編成 ・ルールのある遊び ・避難訓練 ・保護者会 ・制作 (季節の制作・カップけん玉・ビュンビュンごま・アイロンビーズ等)
	5月	・決まりや交通ルールを守り、安全に登所・降所する。 ・地震や火災の際の避難方法を訓練し、危機管理意識を感じる。	
	6月	・自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知る。 ・グループの中で、皆で助け合ったり、話し合っ活動をする。	
夏 休 み	7月	・暑さに身体が適応できるよう、食事、睡眠、水分をしっかりと、健康に過ごす。 ・一日育成の中で、日頃できない遊びをしたり、ゆったりとした時間を過ごす。	・制作 (夏休み制作) ・体育館を借用する等し、体を思いきり動かす ・食事会 ・炊き出し訓練
	8月	・一日育成の中で、生活にメリハリをもたせ、規則正しく過ごす。 ・集中して取り組める製作をする。(紙粘土・立体迷路など)	
2 学 期	9月	・集団で身体を動かして遊ぶ事を楽しむ。 ・ルールのある遊びを積極的に楽しむ。	・班編成 ・お店屋さんの会 ・避難訓練 ・個人面談(希望者) ・食事会 ・制作 (季節の制作)
	10月	・行事に向けての準備や活動の中で、それぞれが自分の役割を持ち、楽しんで	
	11月	・お店屋さんの会を通して、役割を理解しお金のやり取りを経験する。	
	12月	・寒さに負けない体づくりをする。(戸外で遊ぶ・うがい・手洗い) ・冬ならではの雰囲気の中で、皆で一緒に会食することを楽しむ。	
3 学 期	1月	・干支の絵馬の制作し、1年の目標を立てる。	・入所説明会 ・進級お祝い会・食事会 ・避難訓練 ・卒所制作 ・地域の保育園、幼稚園との連携(年長児)
	2月	・節分の雰囲気を楽しみ、皆で無病息災を願う。	
	3月	・上級生は、下級生に学童クラブでの役割を引き継ぐ。 ・自分の成長を褒められたり認められたりすることで、自信を持つ。	